厚生労働科学研究「がん対策における進捗管理評価指標の策定と計測システムの確立に関する研究」事務局発行（平成 27 年 11 月 18 日）

指標に見るわが国のがん対策

巻末資料 2-(1)：調査票

患者体験調査のお願い

～がん医療の改善のために、あなたの意見が必要です～

注：当調査はがんではない方にもお願いしております。以下をお読み下さい。

平成 19 年にがん対策基本法が施行され、厚生労働省を中心として様々ながん対策のための活動が行われてきました。それから 7 年がたち、これまでの活動が効果をあげているのか、方向を修正すべきか、といったことを考えていくために評価を行う時期に来ています。

がん対策の評価は患者さんの体験をお聞きすることなくしては決して成り立ちません。そこで、国立がん研究センター研究班では厚生労働省から依頼を受け、全国各地域でのがん診療の中心として指定されているがん診療連携拠点病院から無作為に選ばれた施設を、平成 24 年に受診された患者さんを対象に調査をお願いすることにいたしました。今回、あなたの受診された施設が選ばれ、その協力のもと調査用紙をお送りしております。尚、医療全体の中でがん対策を評価するためには、がんの患者さん以外の方との比較も重要ですので、対象施設をがん以外の疾患で受診された方についても同時に調査の協力をお願いしております。大変お手数ですが、どうかご協力をお願いします。

このアンケートの結果は、国の政策で必要なところに重点的に対策を講じるなどのために活用されると共に、各病院へ返却して今後の診療の向上に役立てていただく所存です。 是非、率直なご意見をお願いいたします。

アンケートの回答は任意であり、回答しないことで不利益が生じることはありません。施設毎の集計が必要になることから、施設名を回答用紙に付けておりますが、回答から個人を特定したり、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

お手数をおかけして大変恐縮ですが、ご記入の上、平成 27 年 1 月 31 日までに返信用封筒を使って郵便ポストへ投函していただきますようお願い申し上げます。

厚生労働科学研究費補助金がん政策研究事業
「がん対策における進捗管理指標の策定と計測システムの確立に関する研究」
代表者：（独）国立がん研究センターがん対策情報センター長　若尾文彦

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ご記入についてのお願い

- ◆ アンケートは、患者さんご自身（封筒の宛名の方）についてお伺いするものです。
- ◆ ご高齢・病状などにより、患者さんご本人にご記入いただくことが困難な場合は、ご家族や代理の方がご記入ください。ただし、特に指定の無い限り、患者さんご本人についてご記入をお願い致します。
- ◆ アンケートの宛名の患者さんが亡くなられている場合でも、患者さんご本人の体験について代理の方が可能な範囲でご回答ください。
- ◆ 設問の回答は、直接この調査票の該当する項目に、鉛筆またはボールペンで○をお付けください。

【調査票の返送先】

ご記入後は、この調査票を同封の返送用封筒に入れ、**平成 27 年 1 月 31 日（土）までに**ポストへ投函してください。切手は不要です。
無記名調査ですので調査票・返送用封筒には、住所・氏名を記入しないでください。

【この調査に関するお問い合わせ先】

厚生労働省研究班「患者体験調査」事務局（国立がん研究センター内）
〒104-0045 東京都中央区築地 5－1－1
TEL：(03)3547-5201 (内線　2032)
フリーダイヤル：　0120-373-602
（電話受付時間は平日 10:00～17:00）
URL:　http://www.ncc.go.jp/jp/cis/project/survey

参考資料6

患者体験調査　アンケート用紙

こちらのアンケートの冊子を返信用封筒に入れ、そのままポストにご投函ください。
無記名調査ですので、調査票・返送用封筒には、住所・氏名を記入しないでください。

問1.　記入者はどなたでしょうか？（○は１つ）

1．患者本人　（封筒の宛名と同一人物）
2．本人以外（患者さんとの関係：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

<封筒の宛名の方（患者さん）についてお答え下さい>

問2.　患者さんの性別をお答えください。（○は１つ）

1．男性　　2．女性

問3.　患者さんの生まれた年をお答えください。（元号１つに○を付け、何年かをお答えください）

〔 1．明治　2．大正　3．昭和　4．平成 〕＿＿＿＿＿＿＿年

問4.　患者さんはがんと診断されたことがありますか？（○は１つ）

1．ない
2．ある

がんと診断されたことがある方。
⇩
問５～45をお答えください。

がんと診断されたことがない方。
⇩
問 46～64をお答えください。

がんと診断されたことがある方へ伺います。
問５～45 にお答えください。

<がんと診断されてから治療およびその後について伺います。>

何度かがんにかかった方は、直近に診断されたがんについてお答え下さい。

問5.　なんらかの症状や検診で異常があって病院・診療所を受診した日から、医師からがんと説明（確定診断）されるまで、どのくらいの期間がありましたか？（○は１つ）

1.　２週間未満	2.　２週間以上１ヶ月未満
3.　１ヶ月以上３ヶ月未満	4.　３ヶ月以上６ヶ月未満
5.　６ヶ月以上	9.　わからない

問6.　がんと診断されてからこれまで受けたがんの治療すべてに○をお付けください。（複数選択可）

1.　手術	2.　内視鏡治療
3.　化学療法（抗がん剤/分子標的薬）	4.　ホルモン療法
5.　放射線治療	6.　治療をしていない
7.　その他　（　　）	9.　わからない

問7.　問６でお答えの治療のうち、最初に受けられたがんの治療はどれですか？（○は１つ）

1.　手術	2.　内視鏡治療
3.　化学療法（抗がん剤/分子標的薬）	4.　ホルモン療法
5.　放射線治療	6.　治療をしていない
7.　その他　（　　）	9.　わからない

問8.　医師からがんと説明（確定診断）されてから、最初の治療（問７で回答した治療）が始まるまで、おおよそどのくらいの期間がありましたか？（○は１つ）

1.　２週間未満	2.　２週間以上１ヶ月未満
3.　１ヶ月以上３ヶ月未満	4.　３ヶ月以上６ヶ月未満
5.　６ヶ月以上	6.　治療開始後に診断された
9.　治療なし/わからない	

次へ

問9.　「がんの治療」を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは、治療について、あなた（患者本人）が欲しいと思った情報を提供しましたか？（「がんの治療」には治療しないという方針も含みます。）（○は１つ）

1．十分提供した	2．ある程度提供した	3．どちらともいえない
4．あまり提供しなかった	5．まったく提供しなかった	9．情報を欲しいと思わなかった

問10. がんの治療を決めるまでの間、あなた（患者本人）が欲しいと思った情報を得ることができましたか？情報源は問いません（書籍・インターネットを含む）。（○は１つ）

1．十分得られた	2．ある程度得られた	3．どちらともいえない
4．あまり得られなかった	5．まったく得られなかった	9．わからない

問11. がんの治療が始まる前に、ほかの医師の意見を聞くセカンドオピニオンをうけられることについて担当医から説明はありましたか？（○は１つ）

1．説明があった
2．説明はなかったが、自分や家族からセカンドオピニオンについて質問をした
3．説明はなく、自分や家族からもセカンドオピニオンについて質問をしなかった
9．わからない/覚えていない

問12. がんの診断から治療開始までの状況を総合的にふりかえって、あなた（患者本人）が納得いく治療を選択することができたと思いますか？（○は１つ）

1．そう思う	2．ややそう思う	3．どちらともいえない
4．あまりそう思わない	5．そう思わない	9．わからない

問13. 最初の治療をうけて退院する前に、生活上の留意点について（食事の摂取方法や禁止事項の有無、注意すべき症状など）入院していた医療機関から情報を得られましたか？（○は１つ）

1．十分得られた	2．ある程度得られた	3．どちらともいえない
4．あまり得られなかった	5．まったく得られなかった	9．入院・退院無し/わからない

問14. 病院から診療所・在宅医療（看護も含む）へ移った際、病院での診療方針が診療所・訪問看護ステーションへ円滑に引き継がれたと思いましたか？（○は１つ）

1．そう思う	2．ややそう思う	3．どちらともいえない
4．あまりそう思わない	5．そう思わない	
6．退院後、診療所・在宅医療は利用していない		9．わからない

次へ